

令和7年1月

大阪市医学会
会長 鶴田大輔

大阪市医学会第548回例会を下記のとおり開催致しますので、お繰り合せの上御来聴下さるようご案内申し上げます。

記

日 時： 令和7年2月6日（木）午後1時30分～（予定）

場 所： 大阪公立大学大学院医学研究科 学舎4F 中講義室1

※ 開催場所が「中講義室1」に変更となっておりますので、ご注意ください。

当番教室： 大阪公立大学大学院医学研究科
環境リスク評価学
分子病理学
運動整体医学

【普通演題：注意事項】

- 普通講演の発表は1題15分以内
(13分以内が発表で2分が質疑応答の時間とします)
(講演時間終了1分前 ベル1回、終了時13分 ベル2回鳴ります)
- コンピュータは各自で用意して下さい。
- 討論は2分以内、発言者は所属と姓名を告げ、座長の許可を得て下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

【学位論文審査会：注意事項】

- 審査時間は1人25分です。
(10分以内が発表で、約15分が質疑応答の時間とします)
(発表時間開始8分後および10分後にベルが鳴ります)
- コンピュータは各自で用意して下さい。
- 審査開始時刻の20分前には発表会場の受付にお越し下さい。
- 次演者は所定の席に着席して下さい。

第 548 回 大阪市医学会例会プログラム

学位論文審査会

1. 13 時 30 分～

Role of Fyn Expression in Predicting the Sensitivity to Platinum-based Chemotherapy in Patients with Ovarian Serous Carcinoma

卵巣漿液性癌患者におけるプラチナ製剤感受性の予測における Fyn 発現の役割

うちくら えいじろう
内倉 慧二郎

(大学院医学研究科・女性病態医学*)

【主査：角 俊幸 副査：前田 清・孝橋 賢一】

2. 13 時 55 分～

Predicting Recurrence in Intermediate- and High-risk Stage IB-IIIB Cervical Cancer Treated with Adjuvant Cisplatin and Paclitaxel Chemotherapy Post-radical Hysterectomy: The Role of TBX2 Expression

広汎子宮全摘出術後に補助療法として TP 療法を行った再発中～高リスクを有する子宮頸癌 IB-IIIB 期の再発予測: TBX2 発現の役割

のだ たくや
野田 拓也

(大学院医学研究科・女性病態医学*)

【主査：角 俊幸 副査：前田 清・孝橋 賢一】

3. 14 時 20 分～

Possible Role of QRS Duration in the Right Ventricle as a Perioperative Monitoring Parameter for Right Ventricular Function: A Prospective Cohort Analysis in Robotic Mitral Valve Surgery

右室 QRS 時間の周術期右室機能評価指標としての可能性: ロボット支援下僧帽弁手術における前向きコホート解析

わたなべ りょうた
渡邊 亮太

(大学院医学研究科・麻酔科学*)

【主査：森 隆 副査：前田 清・福田 大受】

4. 14 時 45 分～

Impact of Changes in Psoas Muscle Index on Prognosis in Patients with Colorectal Liver Metastases

大腸癌肝転移患者における Psoas Muscle Index 変化の予後因子としての有用性

くすのき ゆきな
楠 由希奈

(大学院医学研究科・消化器外科学*)

【主査：前田 清 副査：藤原 靖弘・宗 淳一】

学位論文審査会 (2/4 開催)

1. 14 時 00 分～ 学舎 4 階 大講義室

Location-based Selection of the Surgical Approach to Preserve the Hippocampus in Lesion-associated Temporal Lobe Epilepsy

側頭葉病変に伴う側頭葉てんかんにおける海馬温存のための手術到達法の選択

^{にしじま}西嶋 ^{しゅうご}脩悟

(大学院医学研究科・脳神経外科学*)

【主査：後藤 剛夫 副査：三木 幸雄・伊藤 義彰】

学位論文審査会 (2/5 開催)

1. 12 時 30 分～ 学舎 4 階 小講義室 1

Effect of Photodynamic Therapy with 5-aminolevulinic Acid and EDTA-2Na against Mixed Infection of Methicillin-resistant *Staphylococcus Aureus* and *Pseudomonas Aeruginosa*

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌および緑膿菌混合感染皮膚潰瘍に対する 5-アミノレブリン酸と EDTA-2Na を用いた光線力学療法の殺菌効果

^{てらにし}寺西 ^{りえ}梨絵

(大学院医学研究科・皮膚病態学*)

【主査：鶴田 大輔 副査：金子 幸弘・寺井 秀富】

2. 17 時 10 分～ 学舎 4 階 中講義室 1

Beneficial Effects of Ultrafine Bubble Shower on a Mouse Model of Atopic Dermatitis

アトピー性皮膚炎モデルマウスに対するウルトラファインバブルシャワーの有益な効果

^{まつもと}松本 ^{あやき}彩希

(大学院医学研究科・皮膚病態学*)

【主査：鶴田 大輔 副査：角南 貴司子・濱崎 考史】